

あなたの足 知っていますか？

～「ちょっと一息 医療とふくしの相談室」に参加して～

○ 外野直美¹⁾ 正木真里子¹⁾ 永井巧雄¹⁾ 永井賢一¹⁾

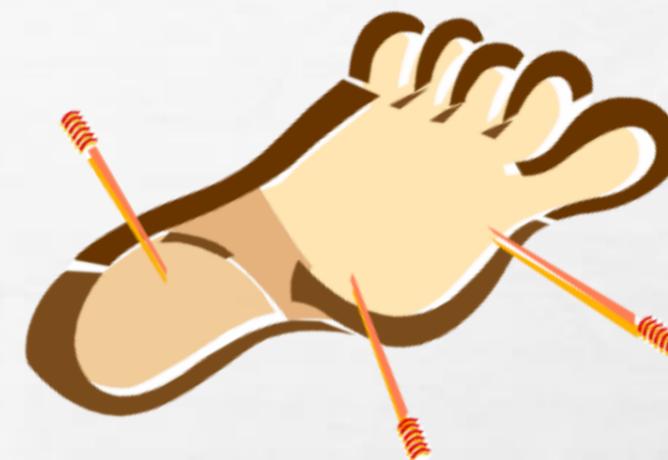
¹⁾ 医療法人社団 清流会 双樹クリニック

吉本和子²⁾

²⁾ 医療法人 療明会 半羽胃腸病院



はじめに



廿日市市には、地域住民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として、設立された「廿日市市五師士会」がある。

活動事業の一つに「ちょっとひと息 医療とふくしの相談室」があり、地域住民に向けて、健康相談や生活上不安に思っている事や困り事など、多職種とともに話し合う会を年20回行っている。

ミニ講座に参加し、現在の状況について報告する。

五師士会の構成



ミニ講座の開催



講座担当の依頼を受け、「あなたの足 知っていますか？」のミニ講座を開いた。講座開催前は、殆どの方が「足を全然みていない。」と、あまり足に関心が無い様子だった。講座終了後、足についての質問が数多く寄せられ、自分の足に関心を持たれたように思われる。現在まで年1回のペースで5回実施している。

開催場所



「ちょっと一息 医療とふくしの相談室」 プログラム

13：30～14：00 ミニ講座

14：00～15：00

相談室 各ブースに分かれて希望者の相談に対応

15：00～15：30

座談会（地域の見守りについて）

地域でお世話をされている方と地域で
気になる方や出て来れない方への
関わり方について

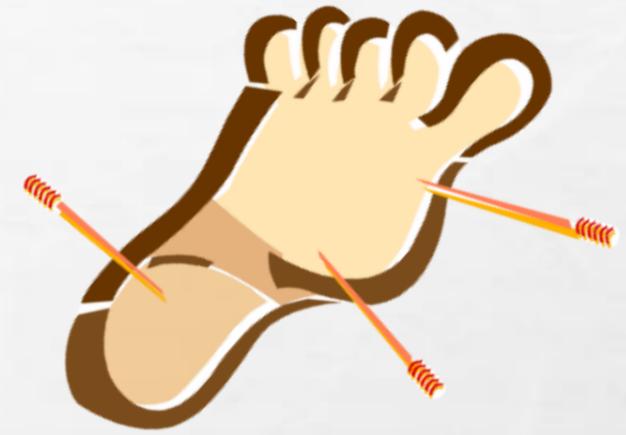


相談内容

- 足のむくみ・痛み・だるさがある
- 今回のミニ講座を聞いて、外反母趾について話が聞きたい
- 皮膚の落屑が多く、乾燥が気になるので、よい方法はないか？
- 巻き爪・陥入爪・胼胝について相談したい
- 足底部の痛み・肥厚
- 爪が肥厚していて切りにくい
- 爪を短く切りすぎていないか？
- 足の痙攣
- 白癬について
- その他

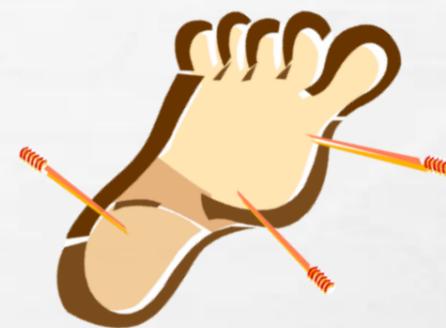


結果



- 開催により、医師・歯科医師・薬剤師・栄養士・理学療法士・社会福祉士・看護師等が連携協働を図ることができた。
- 足に関心の少ない高齢者にも、関心を持って貰うことができた。

考察



多職種で連携・協働することで、参加者が不安に思っている事や困り事がより具体的にになり、足への関心に繋がったと考える。また、多職種が連携・協働することで、安心して暮らせる地域づくりに貢献でき、今後「顔のみえる廿日市市」として、保健医療・福祉の連携した展開にも繋がるものと考えます。

まとめ

地域の人にもっと、足に興味を持ってもらえるように、「五師士会」と連携をとりながら、今後もミニ講座を継続していきたい。

又、末永く自分の足で歩けるように、地域の人をサポートしていきたい。

